

1. 学習計画

- 黒潮と親潮と潮目……………総6時間
- 1 日本のまわりを流れている海流を調べる…………… 2時間
 - (1) 黒潮・親潮・リマン海流・対馬海流の位置を調べる
 - (2) それぞれの海流の特徴を調べる
- 2 日本のまわりにすむ魚たちを調べよう…………… 3時間
 - (1) ガレリアで海流を中心に見学する
 - (2) 各水槽でそれぞれの生き物の特徴を中心に見学する
- 3 日本のまわりの海や生き物について水族館職員に質問する…………… 1時間

2. 指導過程

学習単位	個人	班	クラス	全体	研修室	要	不要	職員	要	不要	
1 学習テーマ	「日本のまわりにすむ魚たち」										
2 ねらい	黒潮や親潮、潮目にすむ生き物たちを調べ、日本のまわりを取り囲む海やそこにすむ生き物について、興味・関心を高める。										
3 主な学習活動……………3時間											
	時間(分)	内 容									
館内活動	5	1 オリエンテーションの実施 ○日程の説明と見学の諸注意を聞く。									
	30	2 黒潮と親潮の調べ学習 ○黒潮や親潮の特徴 (3F 海流儀) ○潮目のできかた (3F「海流と潮目」の映像) ○黒潮と親潮の違い (2F 潮目の大水槽前) (水温、プランクトン量、透明度、塩分濃度)									
	70	3 黒潮と親潮やそれらの源流域にすむ生き物の調べ学習 ○親潮の源流域 北の海の家獣 (3F) オホーツク海 (2F) ○黒潮の源流域 熱帯アジアの水辺 (3F) サンゴ礁の海 (2F) ○黒潮と親潮 潮目の大水槽 (2F)									
	30	4 見学学習のまとめ ○「海流・遙かなり」の映像を見る。 ○疑問に思うことなどを水族館職員に質問し、学習のまとめをする。									

3. 参考資料

■使用可能教材

- VTR「海流・遙かなり」……………20分
- VTR「黒潮・魚たちの大回遊」……………30分
- VTR「流水の海・知床」……………30分
- VTR「サンゴの海・沖縄」……………30分

■資料掲載頁

P44 ~ P59